

## 最上小国川流水型ダム建設事業に係る試験湛水の実施について

最上小国川流水型ダムは、洪水調節機能に特化した全国的にも数が少ない流水型ダムです。平成26年度にダム堤体工事に着手し、昨年8月の2度にわたる豪雨により、工程に遅れが生じていたところですが、この度、ダムの堤体工事や管理設備が概ね完成したため、今月27日から、ダムの安全性を確認する「試験湛水」を開始します。

### 1 整備状況（下流上空からダムサイトを望む）

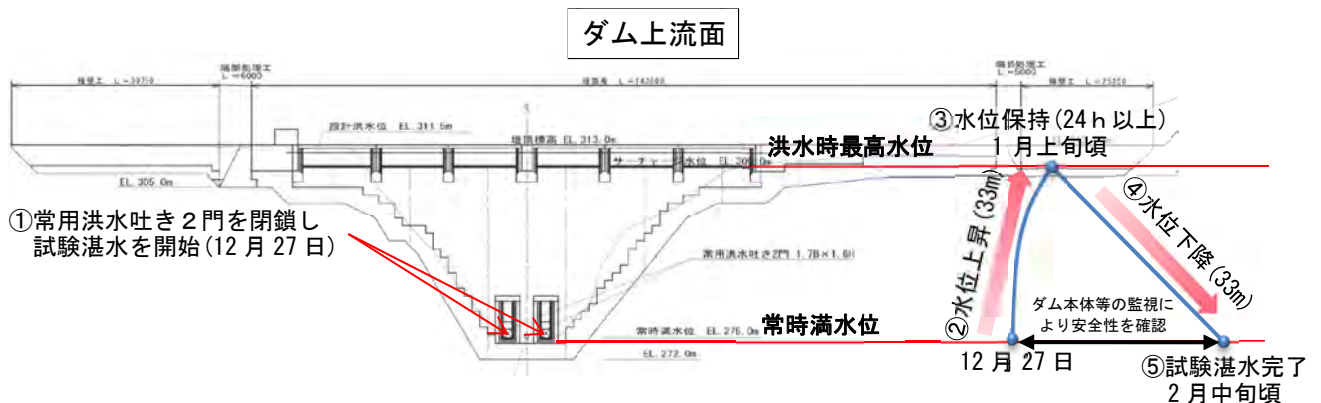


### 2 試験湛水の概要

- (1) 試験湛水とは、ダムが概ね完成したら、試験的にダムの洪水時最高水位まで水を貯め、ダム本体や貯水池周辺等の安全性を確認するものです。
- (2) 天候にもよりますが、洪水時最高水位の到達は来年1月上旬頃、試験湛水の完了は2月中旬頃を想定しています。



試験湛水時ダム下流イメージ図(洪水時最高水位)



※試験湛水は、上図の①→⑤の順で実施